



# 令和3年度上半期 ミニディスクロージャー誌

JA高知県 (令和3年4月1日～9月30日)



コロナ禍の学生に向けた食糧支援(高知工科大学で)

- 設立:平成 31 年1月1日
  - 本所所在地:高知市五台山 5015 番地 1
  - 事業活動エリア:県内全域
  - 組合員数:正組合員 41,710 人、准組合員 43,292 人
  - 役職員数:役員 53 人、職員 2,179 人
  - 子会社・関連会社数:子会社 11 社、関連法人等6社
- ※令和3年9月末現在

## <経営理念>

高知県の豊かな自然の恵みを生かして、組合員・地域の皆様と共により良い「未来」をつくれます。

## <経営方針>

- ・地域農業を振興し、農業者の所得増大を実現します。
- ・人と人とのつながりを大切にし、心豊かな地域社会を創造します。
- ・新たな改革に挑戦し続け、さらなる協同の成果を実現します。

## JA綱領 －わたしたちJAのめざすもの－

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。

そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

## JA高知県経営理念

### <経営理念>

高知県の豊かな自然の恵みを生かして、組合員・地域の皆様と共により良い「未来」をつくれます。

### <経営方針>

- ・地域農業を振興し、農業者の所得増大を実現します。
- ・人と人とのつながりを大切にし、心豊かな地域社会を創造します。
- ・新たな改革に挑戦し続け、さらなる協同の成果を実現します。



# ごあいさつ



高知県農業協同組合

代表理事組合長 秦泉寺 雅一

組合員ならびに利用者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

初めに、当組合のユズ加工施設での食品の不適切製造事案など相次ぐ不祥事の発生につきましては、組合員、利用者をはじめとする多くの皆様にご迷惑、ご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回の事案を受け、外部の委員からなる特別調査委員会を設置し、組織内の総点検に向けた対応を進めております。食と農に関わる当組合が、昨年度に続いて食の安全安心を損なう事態を招いてしまったことを重ねてお詫び申し上げます。

さて、令和3年度の上半期は、新型コロナウイルスの感染拡大による農畜産物の需要低迷に加え、長引いた梅雨や8月の長雨により農業全般において、深刻な打撃を受ける結果となりました。

こうした中、販売事業総利益は、12億69百万円（前年度対比45.91%）、資材の供給などによる購買事業総利益は、15億6百万円（同44.27%）となりました。

金融事業については、マイナス金利などの金融情勢下において、信用事業総利益は、20億37百万円（同41.11%）、共済事業総利益は、19億47百万円（同48.93%）となりました。

農業、JAを取り巻く環境は一層厳しさを増しておりますが、これからも総合事業の強みを発揮していけるよう、「支所等の拠点再編」「業務のシステム化」などにより経営の基盤強化に取り組んでおります。

一方、不祥事の再発防止については、行動規範の周知徹底により役職員の意識改革を図るとともに、各種委員会を通じて再発防止に係る管理態勢、進捗管理の検証を行い、健全な事業活動に向けて内部統制の強化・運用を進めております。

当組合への理解を深めてもらえるよう、上半期の事業活動の内容や財務状況をミニディスクロージャー誌としてまとめております。ぜひご一読くださいませようお願い申し上げます。

令和3年10月吉日